

第11回学長カフェ（学生意見と対応について）

学科	No	学生からの意見・要望	担当部署回答	当日の学長回答(要旨)
国際観光		施設整備について①	教務課・総務課	施設整備について①
	1	学内の Free wifi をもっと使いやすくしてほしい。 場所や教室によって、非常につながりにくい。グローバルツーリズムでは授業でインターネット利用が多いため、途中で回線が切れて授業にならない場合もある。	2018年度に3ヶ所アクセスポイントを増設しました。しかし、WEB利用が当初導入時の想定よりも増加しており、回線自体の根本的な見直しも必要だと認識しています。そのためにネットワーク的調査・改善を今後も進めていきます。ただ、大規模な工事が必要となった場合、多額の予算や、既存回線の影響、長期の工事が必要となることも予想されます。授業へ影響のない時期を選びながら工事が必要となりますので、十分に検討したうえで、改善を進めたいと思います。	Wifi環境は初期の脆弱な環境からは随分と改善されているが、それでも多方面からより強固なWifiを望む声が聞かれる。 先生方からも、学科や学部で意思決定をして要望を出すよう求めていく。
		ネイティブ教員について	教務課	ネイティブ教員について
	2	グローバルツーリズムコースでは、全て英語の授業があるが、ネイティブ教員と他の教員では英語レベルの差が感じられる。	全て英語で授業が行われている先生方については、大学として夏休みの期間中を利用して海外で研修を受ける機会を設け、授業に活かしたいよう取り組んでおりますので、ご理解ください。	できるだけネイティブ教員を増やしていくことに努めているが、専門科目を普段使わない英語で講義する日本人の先生に対しては、温かい目で見えてやって欲しい。
		強化指定部について	学生課	強化指定部について
	3	強化指定部に指定される競技の基準は何か？またスポーツ特待に選ばれる基準は何なのか？	強化指定部の定義は、いくつかあります。①専任教職員若しくは学長が認める外部指導者が、監督として責任をもって当該学生団体の活動を支援する。②学生団体の監督又は顧問が、責任をもって当該部員の生活状況・修学状況を把握・指導できる体制にあること。③競技成績が、九州大会優勝以上を目標とし、達成することが期待出来ること。④年間を通し継続的に活動していること。などです。これらを基に、学生委員会の議を経て学長が決定します。	部員の数、これまでの戦績や実績、監督・コーチが揃っていることが条件のようだ。ただ、入学予定の高校生で戦績が優秀な者が集まる部については、強化指定部に指定することも検討していきたい。
		施設整備について②	総務課	施設整備について②
	4	硬式野球部の施設整備が優先されているが、他の部への支援も同様に行って欲しい。 例えば先日の大雨で、アーチェリー部の部室が床下浸水を起こしていた。	アーチェリー部部室の床下浸水については、事務局側に正式な報告がなかったようです。安全管理に関する事案については、早急に対応するつもりですので、施設・備品の破損・汚損等も含め、日頃から早急な連絡をお願いします。また部活間の施設整備の優先状況については、できるだけ改善できるように努めたいと考えます。	災害での施設破損などは、どうしても教室の復旧整備が優先されることを理解して欲しい。
		特待生制度について	学生課	特待生制度について
	5	国際観光学科では、入学後の成績に応じた特待生選考が行われているのか？	行われていません。	他学部には制度があるものなので、制度化を指示します。
		〔留学生〕 秋季卒業の時期について	教務課	〔留学生〕 秋季卒業の時期について
	6	本学から海外の大学院に進学する場合、9月卒業式では進学先で必要な期日までに「卒業証明書」が提出できず、VISAが取得できない。定期試験で合格した後、すぐに「卒業証明書」が発行できないか？	卒業については、単位修得状況並びに修業年限などについて審議し、決定しています。 卒業証明書は卒業を証明する書類となりますので、卒業日からの発行となりますのでご理解ください。	結論から言えば、「卒業見込証明書」で対応願いたい。 卒業を承認するのは全学教授会の決定であるため、科目合格だけでは卒業を認められないし、修業年限の問題がある。 希望に沿うには制度の大幅な変更が必要なため、検討するが早期に実現は難しい。
	〔留学生〕 施設整備について③【アンケートより】	総務課		
7	バス停から図書館まで屋根付きの通路にして欲しい。	従前より課題と認識していますが、費用だけでなく多方面に影響します。たとえば、現在のバス停の位置では、車両の通る箇所を横断して屋根を付けることが必要になりますが、その道路はバスやトラックなどの大型車両も場合によっては通行するため、高い屋根の設置が必要になり経費が多額になります。更に、あまりに高い屋根では風がある場合、横から雨が吹き込むため、雨除けの用をなさないことも考えられます。一方、バス停を移動する場合、バス運行会社との調整や、バスが停車することによる車両の流れを考慮した安全上の検討、移動位置が既存の建物から離れた場合は屋根設置経費の増額も必要となるため十分に検討して効果的な対応が必要だと考えています。 なお、他の建物間の雨天時の移動についても、できるだけ考慮したいと考えているところです。		
	合理的配慮について【アンケートより】	学生課		
8	車イスの学生が、コクサイマートや学生食堂を利用できるように工夫して欲しい。	売り場面積を増床し、ローソンを誘致しました。ローソンの通路は1,100mmですので、車いすもスムーズに通行できます。一方、学食については、学生約2,300名に対し740席程度しかありません。12:00～12:20のピーク時をずらすことなどでご対応下さい。		
	施設整備について④【アンケートより】	総務課		
9	学生駐車場にラインを引いて欲しい。	学生駐車場は現在、舗装されていないためペンキ等でのラインを引くことができない状況です。一方で全面舗装を行うと、規模的には千万円単位の経費が予想されます。また、現在の土地は、地盤沈下することが懸念されるため、いったん舗装しても沈下による補修にも経費が必要になることが想定されます。大学の予算が限られる中で、できるだけ教育や学生活動に直結する部分の整備を優先せざるを得ず、なかなか駐車場の整備が追い付いていない状況です。しかし、駐車する上での安全面でラインの要望があることは理解していますので、解決策を検討していきたいと思います。		

第11回学長カフェ（学生意見と対応について）

学科	No	学生からの意見・要望	担当部署回答	当日の学長回答(要旨)
社会福祉	10	<p>荒天時の休講判断について</p> <p>7/6の西日本豪雨の時、前日から「避難勧告」が出されていたにも関わらず、なぜ午前中の授業を行ったのか？ Manaba上でも自宅待機を要請していたことと矛盾する。気付かずに大変な中を通学すれば、授業はやっているが欠席者ばかりだった。 また通学もままならない状況で授業を行うのであれば、学生の安全面を考慮して、九文グループとして野球部バスや高校のスクールバスなどを送迎に使うこと等、検討できなかったのか？</p>	<p>教務課</p> <p>継続的に気象台発表を確認しながら協議いたしました。 当日については、公共交通機関の運行状況を確認の上、授業の実施が決定されましたが、地域で状況が異なることが予想されたため、学生の皆さんに交通状況や自宅付近の状況に応じて安全性を確保できるような形をとることとなりました。 午後からの授業については、気象状況の推移を検討し、学生の皆さんの安全性を考慮し休講が決定されました。 ポートフォリオやHPでお知らせをしておりますので、学生の皆さんも必ず確認するようにしてください。</p>	<p>荒天時の休講判断について</p> <p>午後休講という判断に至るまで、時間がかかったのは事実である。 それは半期15回の授業を成立させるための補講日設定が2日しかないこと、その前に台風による休講措置を講じたこと、もあった。 前日が荒天だからといえ、天気は常に変わるもので、当日の判断は朝6時の公共交通機関の状況にもよる。朝の状況ではJRは遅延でも運行していたこともあり、終日休講という判断に至らなかった。 しかしながら、午後からより天候が荒れるという気象台発表を受け、学生の安全を第一に考えて午後から休講を決定した。 大学からの通知はManabaから行うので、必ずManaba上で確認する習慣をつけて欲しい。 またスクールバス送迎のアイディアは歓迎するが、それを運転するスタッフの安全面を考慮すれば、学長として指示できないことを理解して欲しい。</p>
	11	<p>施設整備について⑤</p> <p>前に水道管破裂で2号館に水が溢れたことがある。きちんと点検を行って欲しい。</p>	<p>総務課</p> <p>2号館の水漏れでは、皆さんに大変ご迷惑をおかけしました。点検整備は法令に基づき、適宜行っているところですが、配管等は天井や床、壁の中にもあつたりするため、なかなか見えづらい部分もあり、100%の把握は技術的にも困難な部分があるようです。しかし、授業等への影響は望ましくないため、関係業者と協議の上で、適切に管理するように進めているところです。</p>	<p>施設整備について⑤</p>
	12	<p>地域とのネットワーク作りの脆弱さについて</p> <p>例えば大学祭などで、もっと地域からの参加があれば学生が頑張っている姿を分かってもらえるし、より地域から参加が望めるのではないかな？</p>	<p>学生課</p> <p>地域連絡協議会という会を年2回開催し、大学周辺の自治会とは常にコミュニケーションを図っています。また、各学生団体(エイサーサークル、ダンスサークル、吹奏楽部、サイレントブルーなど)は、積極的に地域とのリレーションを図っています。学生主体であっても、出来ることは少なくないと考えています。</p>	<p>地域とのネットワーク作りの脆弱さについて</p> <p>地域連絡協議会という会を年2回開催し、大学周辺の自治会とは常にコミュニケーションを図っている。 ただ、例えば自治会のお祭りなどで学生参加の希望があっても、それに参加する学生は0に等しい。地域をもっと大学に呼び込むのであれば、大学祭で効果的な広報やよりよい企画を立てていくことを、学生主体で取り組んで欲しい。 また今年のオープンキャンパスのように、スタッフの衣装を統一するなど、一体感を演出することも検討して欲しい。</p>
	13	<p>硬式野球部について</p> <p>社会福祉にもスポーツ特待の硬式野球部の学生が増えてきたが、授業態度が不真面目な学生もいるし、先生方の対応も硬式野球部の学生には甘い部分が散見される。 野球を一生懸命やってきたのであれば、勉強も一生懸命取り組んで欲しい。</p>	<p>野球部</p> <p>部員数も増え、授業態度や学内での生活について、日々指導しているところです。しかし、野球部に対し、不満が出ていることは大変遺憾です。 今後、強化指定部員としての自覚をもう一度再認識させ、学生として模範となるよう、より一層厳しく指導してまいります。</p>	<p>硬式野球部について</p> <p>硬式野球部だけを特別扱っているつもりはない。 硬式野球部の学生が国際観光学科だけに在籍することは学科内のバランスを欠くため、私の方針としても社会福祉学科に入学を認めている。また、社会からの要請として、スポーツ経験者で福祉を学んだ者の需要は高いことも事実である。 ただ、勉強を疎かにすることは論外であるため、社会福祉学科に資格取得を目指すコースと、そうでないコースを作るよう、要請しているところである。 また、同じ学科で勉強する仲間であるから、時には注意を、時には励まして、お互いに切磋琢磨していくことを願う。</p>
健康栄養	14	<p>施設整備について⑥</p> <p>調理実習室の器具や備品が壊れたり劣化しているものを改善して欲しい。</p>	<p>教務課</p> <p>修理を行ったり、修理では対応できないものなど購入するなど、各学科からの要望について協議し、各実習室の実験器具や備品等については、優先度をつけながら対応しています。</p>	<p>施設整備について⑥</p> <p>健康管理学部から要望を出すよう伝えます。</p>
	15	<p>施設整備について⑦</p> <p>健康管理学部のロッカールームが非常に狭く、人が交差できないので改善して欲しい。</p>	<p>総務課・教務課</p> <p>建物の改装は多額の費用が発生します。またロッカーのサイズを小さくすることで通路の確保も考えられますが、ロッカー自体の利便性を損なうことも考えられます。各方面から意見を聞きながら、実現可能な方法を検討していきます。</p>	<p>施設整備について⑦</p> <p>現場を確認して、拡張できるようであれば拡張する。</p>
	16	<p>夜間の大学利用について</p> <p>薬学部の学生はPM11:00まで大学に残って勉強できることが許可されているので、健康管理学部の学生も同様にできるようにして欲しい。</p>	<p>教務課・総務課・学生課</p> <p>薬学部においても、条件が設定された上で許可されています。 健康栄養学科の先生方からも国試対策できるようにしてほしいとの要望が出され、2302・3教室を授業以外の時間でも勉強できるようにしています。 ただし、学科のカリキュラムや教員構成等の違いなどもありますので、学科との検討課題とします。</p>	<p>夜間の大学利用について</p> <p>薬学部でも無条件でPM11:00まで学生が残ってよい訳ではなく、教員も同時間までいること、6年生に限ることが条件となっている。健康管理学部で実現できる可能性としては、4年生の国家試験対策に限り、かつ教員も残り、場所をラーニングコモンズに限定するということが考えられる。 ただ深夜まで大学での勉強認めると、今度は女子学生の帰宅時間や帰宅方法に対する安全配慮の問題も出てくる。ここをどうするか最大の懸念であり、希望者と話し合う必要が出てくる点となる。</p>
	17	<p>100冊読書について</p> <p>意図や概要が学生に十分伝わっていない。</p>	<p>教務課</p> <p>100冊読書の入力についてポートフォリオでオリエンテーションなどを通して、学生の皆さんに趣旨や重要性について理解していただける様努めます。</p>	<p>100冊読書について</p> <p>先生方によく説明するよう要請する。</p>
薬	18	<p>コクサイマートについて①</p> <p>お弁当を外で販売するなど嬉しい工夫が増えたが、全コマ授業が詰まる薬学部生にとっては、それでも昼食を買い遅れることも多い。薬学棟での弁当販売も行って欲しい。</p>	<p>学生課</p> <p>薬学棟での弁当販売については、現在学食に要望しています。</p>	<p>コクサイマートについて①</p> <p>よいアイディアだと思うので、要望します。</p>
	19	<p>再試験の受験料について</p> <p>なかなかアルバイトもできない薬学部生にとって、生活費から1科目¥2,000の再試験代は正直きつい。¥2,000の内訳は？</p>	<p>教務課</p> <p>事務手数料となっています。</p>	<p>再試験の受験料について</p> <p>検討する余地があると判断する。ただ、本試験で合格する努力はお願いしたい。また先生方にも、授業を工夫して学生に理解しやすい授業を行うよう、学長として求めていく。</p>
	20	<p>アメニティについて</p> <p>女子学生向けに化粧室を設置して欲しい。</p>	<p>総務課</p> <p>他の施設・設備の改修と優先順位を決めながら検討します。</p>	<p>アメニティについて</p> <p>長崎短期大学には助成金を使ってできているので、本学でも検討します。</p>

第11回学長カフェ（学生意見と対応について）

学科	No	学生からの意見・要望	担当部署回答	当日の学長回答(要旨)
	21	薬学部の実習講義について	教務課	薬学部の実習講義について
		3年次の実習講義は、4月から始めるなど前倒しを検討して欲しい。テスト前にレポートが多く課されるため、テスト勉強の時間が取れない。	3年生の実習については、4月から実施されています。カリキュラム上、コアカリキュラムに定められた内容について、先生方が実習内容や実施体制について検討されています。日程についても、定期試験の日程についても考慮しながら実習の日程について計画を立てられていますのでご理解ください。	カリキュラム上のことなので、簡単に改善できないかもしれないが、薬学部を検討を求めていく。
	22	海外留学について【アンケートより】 薬学生向けの医療留学情報を提供して欲しい。	国留センター・教務課	
学生会	23	施設整備について⑧	総務課	施設整備について⑧
		学生駐車場を舗装して欲しい。	上述した通りです。	もっと路面環境が悪かった場所に砂利をひいて改善した経緯ではあるが、これ以上は今のところ難しい。
	24	施設整備について⑨	総務課・学生課	施設整備について⑨
		熱中症予防として、体育館側の体育会共用室にも空調を入れて欲しい。	業者への見積もりをとるなど検討は進めていますが、全体の予算の状況と、運用の状況や管理方法の課題等を総合的に判断しながら導入可否を判断する必要があります。	施設の整備改善については、経費的に大きく大学全体から色々な要望が上がってきており、単年度で全て実現できるものではない。どうしても教育上、授業に関わるものが優先される。しかしながら、学長として要望は続けていく。
	25	施設整備について⑩	総務課・教務課	施設整備について⑩
		トレーニング場やグラウンド整備が、今後の継続的な要望事項という回答であったが、どの程度の期間で改善されるのか？明確な時期を教えてください。	トレーニング場やグラウンド整備については、数千万円～数億円規模の経費が必要になります。開学から20年近くが経過する中で、施設・設備の補修も増加しており、その経費も年々増加しています。一方で、教育改革を進める中で、必要な施設設備の整備も行ってきており、全学的な優先度や財務状況の中で、対応が後手に回っていることは否めません。明確な時期の回答が求められていますが、現時点で年月を回答することは残念ながらできない状況です。但し、必要性や要望があることは把握していますので、例えば周年事業などで、多額の寄付が見込まれる場合などに、検討していきたいと考えています。	同上
	26	コクサイマートについて②	学生課	コクサイマートについて②
コクサイマートの昼休みの混雑を緩和するために、売場面積を広くするなど改善して欲しい。		売り場面積を増床し、ローソンを誘致しました。3月5日 10時オープンです。	コクサイマートの改善は従来からトップクラスの要望である。お待たせしているが、これは年度内に改善する。	
学生会	27	空手道場の要望について	総務課・学生課	空手道場の要望について
		本学で体育会を牽引している「アーチェリー部」と「空手道部」の2強の中で、空手道部だけが大学内に練習場がないことに不満を感じる。ぜひ学内に道場を作って欲しい。	アーチェリー部については、競技の性質上、安全面の配慮もあり、専用の練習場がないと、まったく練習環境がない、いわゆる1か0かの条件のもとで、整備を行ったところ。空手を含む武道場の整備については、大学としても検討課題として理解していますので、大学全体の予算の状況を見ながら、検討を進めたいと考えています。	顧問からは、今のところ現在の場所で問題ないという話を聞いてはいるが、将来的には必要だろうと考えている。
	28	硬式野球部への不満について	野球部	
(上記要望を含め)硬式野球部に対する不満に対して、まず謝罪いたします。部内で改善を求めています。その上で、今後、改善が見られない場合は、一般学生の署名活動を行って、部員みんなに意識改革を促していきたいので、ご協力願います。		上述した通りです。		
29	学生会長として			
	前回の学長カフェで検討事項となっているものも、今回出された要望についても、今日の学長の言葉を聞いて、近い将来実現できるものだと思えることができた。「明るく楽しく元気よく」が学生会長としての私のモットーであり、これを全学生に広めていきたい。また自分の任期中に、新しい地域との連携を創ることを約束したい。学生会長として、代表者会議を通して入部している学生とは交流があるが、一般学生との交流が少なく、意見交換する機会がない。広く学生から意見を求めたいので、例えば意見箱などを学生会室に設置するので、どんなことでもよいから、積極的に意見を発信して欲しい。			